

読書

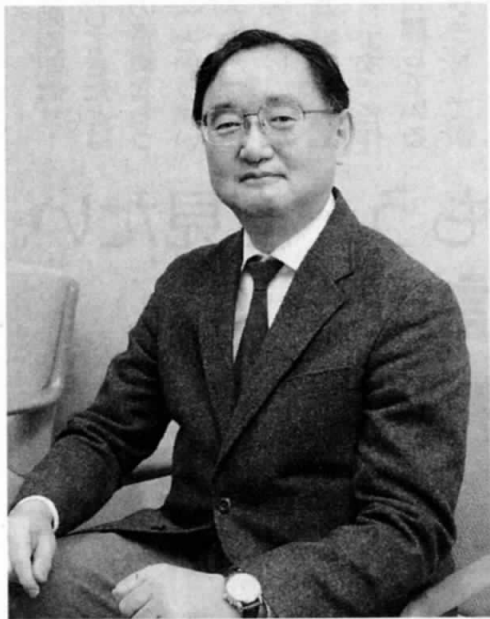


本と

人と

13世紀に編まれ、今もか
るたで親しまれている「百
人一首」。この中の歌人に
幸福な一生を送った人は少
なく、流罪になったり無残
な死をとげたりした人が目
立ちます。それはな
ぜか。

「百人一首」をめ



『百人一首の謎を解く』

草野 隆 さん

ぐる数々の謎を解明しま
す。物を思っ
て蝉丸の歌が選
ばれたとしていま
す。

「百人一首には自らの悲
運や苦悩を歌う歌が多く、
めでたい歌がありません。
不幸な歌人たちの頭影、鎮
魂のためにこの撰歌が作ら
れたと考れば、その答え
が得られると私は考えまし
た」

「これやこのゆくもかへ
るもわかれつつしるもしら
ぬも逢坂の関」
琵琶法師とされる蝉丸の
歌です。皇族に
生まれながら盲
目のため捨てら
れ、京都と大津
の間の逢坂山に
住んだといわれ
ます。
本書は、この
道を往復した人
物を通して、

不幸な歌人の鎮魂歌集

「編集意図をたどって
くと、時として世に受け入
れられなかった歌人らが選
ばれていることがわかりま
す。『よみ人しらす』の歌
が全く入っていない、歌人
の代表作が選ばれていない
のも特徴です」

「百人一首」の撰者とさ
れる歌人・藤原定家の研究
家です。「百人一首」は「定
家が作ったのではない」と
いいます。定家が没
してから何年かたっ
たのちに定家の名を
冠して作られたもの、と推
測しています。定家の名で
偽書が多く作られていま
す。

「庭づくりが趣味です。
実は定家も植木が好きで、
珍しい木を集めていた人な
んですよ」

（大井民生）
（新潮新書・740円）

57年生まれ。星美学園短期大学名誉教授

山極寿一 著 『ゴリラ』(第2版)



前田 利夫

大きな体と悠々としたしぐさ、
ゴリラには心ひかれます。とはい
っても、実際に目にしたことがあ
るのは、動物園でだけ。「長いあ
いだ野生のゴリラとつき合い、多
くのゴリラと出会ってきたとい
点では私はだれにも負けない」と
いう著者が、ゴリラの野生のくら
しを詳しく伝えています。
アフリカに住んでいるゴリラは
約15万頭。生息地は、大きく西部
と東部に分かれ、それぞれニシゴ
リラ、ヒガシゴリラの2種に分類
されています。さらに、ニシゴリ
ラは、ニシローランドゴリラとク
ロスリバーゴリラの2亜種に、ヒ
ガシゴリラはヒガシローランドゴ
リラとマウンテンゴリラの2亜種
に分類されています。
最初に調査対象となったマウン
テンゴリラは山岳地帯に住み、地
上に生える草を主食にしていま

野生の暮らしに迫る危機

す。一方、低地
リラは、果実を
と、アリなどの
がわかりました
かは、ゴリラの
も深い関係があ
されています。
本書を読んで
は、ゴリラのお
状況です。「ニ
ゴリラの生息域
れ、密猟が横行
した地域が多い
最近になって急
ト(野生動物
戦による密猟の
行による病死で
ゴリラの保護
NGOが設立さ
初から参加して
国際的なとりく
みです。

初版の出版は
に京都大学総長
が、この10年間
2版として完成
す。

(東京大学出版

白水社・3400円

かなくはならないことを指
示すことでもある。まさに
井上流戯曲の原簿となる貴重
な一冊である。

青弓社・2000円

ラシック音楽が、生きた音楽
として広く認識されるよう
に、評者も研究の協働者とし
てもう少し歩みたいと思う。